

un moment agreable. Pour une vie plus merveilleuse. Un petit cadeau pour toi. Pour une vie plus merveilleuse. Un petit cadeau pour toi. Pour un moment agreable. Pour une vie plus merveilleuse. Un petit cadeau pour toi. Pour une vie plus merveilleuse. Un petit cadeau pour toi.

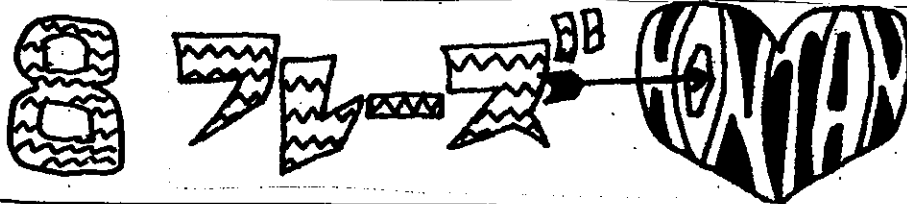
HONTAN

図書館ボランティア「本探」が 第34号
 可の図書館情報をお知らせします

2012年12月1日号



たのしい情報が
いっぱい!



今回の8フレーズのテーマは「夢や希望を与えられたフレーズ」です。何だか心に残った一言。ほっとした、だとか前向きになれた、とかそんな感じの言葉を集めました。

傘の
セレクト

村上春樹 913.6/M-2
『海辺のカフカ』

「君は正しいことをしたんだ」
一人でも認めてくれれば十分である。

きのこの
セレクト

伊坂幸太郎 913.6/I
『ラッシュライフ』

「人生がリレーだったら
いいと思わないかい？」
今日の主役は私で、明日はあなた。

スーモの
セレクト

小川糸 913.6/O
『食堂かたつむり』

「死を、むだにしてはだめでしょう」
息絶えた鳩を目の前に、
死んだはずのおかんの声でした。

きょうの
セレクト

海堂尊 913.6/K
『ジェネラル・ルージュの凱旋』

「ここは戦場よ。びびるな、負けるな」
ときに看護師は医師よりも強くなる。

とおかの
セレクト

森絵都 913.6/M
『永遠の出口』

「だけど、私は元気だ」
生きる先には何が起るかわからないけれど、
つまづいてもきっとまた笑えるはず。

空の
セレクト

貫井徳郎 913.6/N
『明日の空』

「違うね。晴れたよ。明日は晴れるんだ」
信じていればきっといいことが起るんです。

伊え上の
セレクト

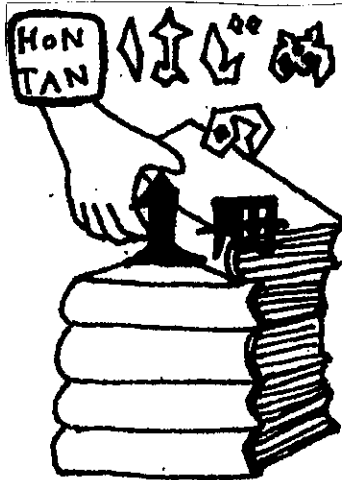
森博嗣 関架(CS905387)
『すべてがFになる』

「愛情なんて、どこからだって芽生えます。」
なにかが擦れたときに生じる
摩擦熱みたいなものなのです。

珠の
セレクト

ロンダ・バーン 147/B
『ザ・シークレット』

「あなたの人生は、あなたが考えていることを
映し出す鏡なのです。」
思考一つで人生は変えられる。



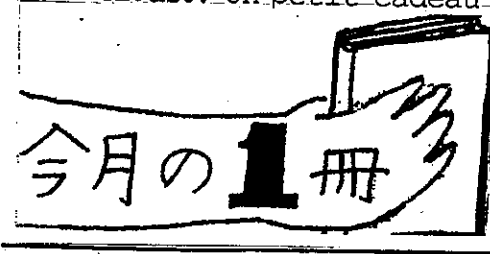
貴志祐介を読み始めるなら 『黒い家』 関架(CS121441)

最近映画化された「悪の教典」の作者、貴志祐介さんを紹介したいと思います。彼の作品で最初に読んで欲しいのはデビュー作の「黒い家」です。あらすじは、保険会社の営業職である若槻慎二は菰田重徳の家を訪れた。そこで菰田家の子供が首を吊った状態で死亡しているのを見てしまう。菰田家には以前にも自傷とも疑われる不可解な保険金請求があったことから、若槻の保険会社では保険金の支払いを保留していたが、重徳は執拗に支払いを求めていたため、疑念を抱いた若槻は、一連の事件の犯人を重徳と推測して……。保険金が絡んでくるので現実味があり、身近にある恐怖を感じます。(七味)

HONTANが送る
横山館長さん情報

宏太通信

merveilleuse. Un petit cadeau pour toi. Pour un moment agreable. Pour une vie plus merveil



「天地明察」沖方丁 913.6/10

『天地明察』は第7回本屋大賞を受賞し、今年映画化もされたので知っている方も多いと思います。しかし、聞いたことはあるけど時代小説って難しそうでなかなか手が出ない……という方もきっといるでしょう。でも大丈夫です！

この作品は一文一文が短く読みやすいですし、主人公の澁川春海のおっちょこちよいな性格もすごく親しみやすいです。わたしは、第一章の冒頭の一文中で澁川春海が好きになってしまいましたし、その一文はわたしのお気に入りの一文なので、気になる方はぜひ図書館で『天地明察』借りてみてくださいね。
(あんこ)



ダヴィンチ
2012年12月号
第224号

ダヴィンチでは毎月歌人の穂村弘さんによる「短歌ください」というコーナーが連載されています。これは読者が詠んだ短歌を、穂村さんが選りコメントするというもので、ひとつのテーマから様々な切り口で短歌が紹介されています。今月のテーマは「言葉」です。普段目にする光景が、違う景色に見える不思議を味わってみてください。
(あき)

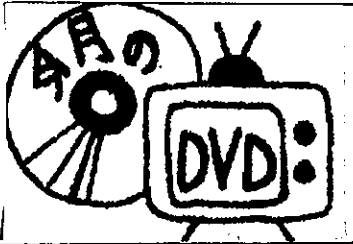
→短歌ください 穂村弘 911.16/4

コラム カノンの本探力

「おみくじって実際なんだろう？」

凶を占うために引く籤であり、「みくじ」は「くじ」に尊敬の接頭辞「み」をくわえたもので、漢字で書くときは「御籤」とするか、神社のものは「神籤」、寺のものは「仏籤」とする。古代においては国の祭政に関する重要な事項や後継者を選ぶ際に神の意志を占うために籤引きをすることがあり、これが現在の神籤の起源とされている。

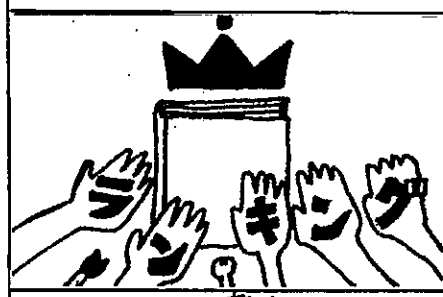
江戸の占い/大野出者 148.021/0



12人の優しい日本人
778.72/J

とある殺人事件の審議のために、12人の日本人が陪審員として集められます。一同は適当な審議で被告を無罪と決定づけますが、一人が異議を唱えたことから、状況は一変。議論は熱を帯び、舞台は阿鼻叫喚に包まれ、次第に収束していきます。彼らの下した結論はいかに……？
(のずみ)

（のずみ）



今回のランキングは「2012年9月～2012年11月予約件数ランキング」です。

ガソレオ最新作が堂々1位にランクインです！

順位	書名	著者名	件数
1	虚像の道化師	東野圭吾	8
2	悪の教典(下)	貴志祐介	7
2	ツナグ	辻村深月	7
2	白ゆき姫殺人事件	湊かなえ	7
2	禁断の魔術	東野圭吾	7

HONTAN 展示でみつけて

学生展示紹介 12月の学生展示のテーマは『異文化が感じられる本』です。現実、非現実問わずあらゆるジャンル・世界観の本を集めてみました。本で文化交流してみませんか？ (珠)

DVD展示紹介 今回『なせ借りられない!? DVD特集』として何千本とある北星学園図書館所蔵DVDの中から



編集後記

雪も降り始め、いよいよ冬がやってきました